

学校 だより

なかじま



令和5年12月21日
川北町立中島小学校
校長 西田 真由美



2学期も、充実した教育活動を実施することができました。保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、子どもたちが楽しみにしている冬休み。2週間あまりの休みですが、クリスマスやお正月などの楽しい行事もあり、家族で1年を振り返ったり、新しい年の目標を話し合ったりする良い機会です。是非、お子さんとのコミュニケーションをたくさんとってください。

年末に近づき、インフルエンザの罹患がおさまりましたが、まだまだ感染が心配されます。うがい・手洗い、マスクの着用など感染予防を各ご家庭でお願いします。

3学期の始業式には、全員が新たな気持ちで元気に登校することを願っています。

12月6日(水)人権集会・人権週間の取り組み

Jamane 石川の岩崎さんに来ていただき、車椅子生活を通して、伝えたいことをお話してもらいました。低学年には、難しい内容もありましたが、身に付けなければいけない人権感覚について岩崎さんから学ぶことができました。当たり前、普通と思わず、その人にとってどうか、と常に考えたいですね。

私たちの地域には、いろいろな方が住んでいるが、その人、その人の考え方や捉え方がある。(多様性) 車椅子生活は、大変ではなく、自分が過ごしやすいように工夫して生活をしている。

皆さんと生活は同じであるが、やり方が違うだけ。



障害者は、できないことが多いからかわいそうではない。できないことは、人にお願いで手伝わなくてもいい。だから、何でも手伝うのではなく、困っている様子が見られたら、「何か手伝えることはありますか?」と聞いてほしい。相手のことを考え、コミュニケーションをとることで、自分の知識が増え、今まで見えてなかったことが見えるようになっていたりする。



よいお年を
お迎えください。

ストツプ“いじめ”の 標語優秀作品

「伝える勇氣と やさしい心が 笑顔をふやす」
「1人じゃない 自分の思いを 伝えよう」

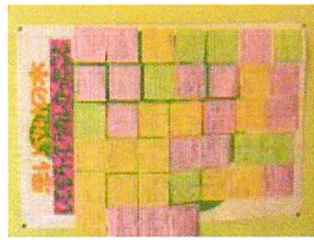
保健室前の「思いやりの木」のカードが増えました。人権週間の取り組みで、普段気づかなかつたことに、気づくことができたのではないかと思います。その時、その瞬間に言葉にできなかった「ありがとう」を伝えてくれる人もいました。

「すてきです」「いいです」

「すごいよ」「うれしいよ」

気持ちを伝えることは大切です。気づいたその時、その場で直接相手に伝えると心が温かくなりますよ。どんどん伝えてください。

川北町の小学校5年から中学校3年生までが、ストツプいじめの標語をつくりました。その中で中島小学校から2人の作品が選ばれました。



5年 向 寿史 さん
6年 馬庭 翼 さん

